

## カゲロウの仲間

カゲロウの仲間の成長過程には、卵→幼虫→亜成虫→成虫の4つの段階があり、不完全変態の一つの形態。幼虫は腹部にエラがある。比較的きれいな川で、流れの速い浅瀬に生息する。柳瀬川で観察できる。



幼虫



成虫 (オス)

## シロハラコカゲロウ

コカゲロウ科 体長 幼・成とも 8mm  
柳瀬川ではサホコカゲロウに次いで多い。幼虫の尾は3本で、真ん中の尾が短い。



幼虫



亜成虫 (オス)



成虫 (メス)

## サホコカゲロウ

コカゲロウ科 体長 幼・成とも 7mm 柳瀬川で見つかるカゲロウの仲間では最も多い。幼虫の尾は3本で、尾の中間が黒い。



幼虫



亜成虫 (メス)



成虫 (メス)

## シロタニガワカゲロウ

タニガワカゲロウ科 体長 幼・成とも 12mm  
清流に生息し、柳瀬川でも見られるが数は少ない。



幼虫の背中



幼虫の腹



## ヒラタドロムシ

ヒラタドロムシ科 体長 幼10mm 成 8mm  
甲虫の仲間。成虫は暗褐色で平たい。幼虫は丸く平たい形で、水中の石にぴったりと付着する。

## ハイロゲンゴロウ

ゲンゴロウ科 体長 12～14mm  
小型のゲンゴロウ。池や水田などに生息している。